

12:00 開場

本校の特進およびIBコース、SIP、未来の教室などの諸活動の  
ポスターセッションを実施。

13:00 主催者挨拶

13:05 基調講演 安西祐一郎氏

～ 13:45 「未来に生きるすべての人たちのために  
－高大接続改革を踏まえた教育はどうあるべきか－」

13:45 休憩

14:00 講演① 開一夫氏

～ 14:20 「認知科学から見たこれからの教育」

14:20 講演② 坪谷ニュウエル郁子氏

～ 14:40 「IB教育から見たこれからの教育」

14:40 講演③ 浅野大介氏

～ 15:00 「Society5.0と未来の教室」

15:00 休憩

15:15 パネルディスカッション (質疑応答含む)

16:15 閉会

～ 17:00 閉会后、希望者による情報交換会

## 安西 祐一郎 Anzai yuichiro

1974年慶應義塾大学大学院工学研究科博士課程修了。カーネギーメロン大学客員助教授、北海道大学文学部助教授等を経て1988年慶應義塾大学理工学部教授。2001-09年慶應義塾長。2011-2018年独立行政法人日本学術振興会理事長。2018年より独立行政法人日本学術振興会顧問。内閣府人工知能戦略実行会議座長。内閣府戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)「ビッグデータ・AIを活用したサイバー空間基盤技術」および、同官民研究開発投資拡大プログラム(PRISM)「革新的サイバー空間基盤技術」領域統括。中央教育審議会会長、環太平洋大学協会会長等歴任。認知科学・情報科学専攻、Learning by Doing および Human-Robot Interaction の先駆的研究で知られる。

## 開 一夫 Hiraki Kazuo

1963年富山県生まれ。慶應義塾大学大学院理工学研究科計算機科学専攻博士課程修了。博士(工学)。(旧)通産省電子技術総合研究所主任研究員を経て、2000年より東京大学に勤務。心理や行動、脳の発達過程について科学的にアプローチしている。大学では一年生に「情報」を、学部・大学院では発達科学を教えている。一方、教育番組の制作協力、子育て応援ソフトの共同開発、「あかちゃん学絵本」の監修など多方面で活動。著書に、「赤ちゃんの不思議」、「日曜ピアジェ:赤ちゃん学のすすめ」(以上、岩波書店)、「ソーシャルブレイン:自己と他者を区別する脳」(東大出版)、など多数。絵本の監修として、「もいもい」、「モイモイとキーリー」、「うるしー」。

## 坪谷 ニュウエル 郁子 Tsuboya Newell Ikuko

神奈川県茅ヶ崎市出身。イリノイ州立西イリノイ大学修了、早稲田大学卒。1985年イングリッシュスタジオ(現 東京インターナショナルスクールグループ)設立、代表取締役就任。1995年東京インターナショナルスクールを設立、理事長就任。同校は国際バカロレアの認定校。その経験が評価され、2012年、国際バカロレア(IB)機構アジア太平洋地区委員会の委員(現国際バカロレア日本大使)に就任。文部科学省とともに、教育の国際化の切り札となる国際バカロレアの普及に取り組んでいる。著書に、『英語のできる子どもを育てる』(講談社)、『絶対、わが子は「英語のできる子」に!』(PHP研究所)、『小学校総合的な学習英語活動 Activity Pack I~III』(東京書籍)、『世界で生きるチカラー国際バカロレアが子どもたちを強くする』(ダイヤモンド社)がある。

## 浅野 大介 Asano Daisuke

経済産業省商務・サービスグループ サービス政策課長(兼)教育産業室長。2001年入省。資源エネルギー、貿易・国際物流、知的財産、地域経済・中小企業、危機管理、マクロ経済分析等の業務を経て、2015年6月より資源エネルギー庁資源・燃料部政策課長補佐(部内総括)、2016年7月より大臣官房政策企画委員として商務サービス政策と産業保安政策の部局再編を担当し、その際に教育産業室を立ち上げ。2017年7月より大臣官房総務課政策審議室企画官(兼)教育産業室長。2018年7月よりサービス政策課長(兼)教育産業室長。経済産業省「未来の教室」プロジェクトで新たな学びのカたちを世に問い、文部科学省・総務省とともに教育改革を推進中。

お申込み方法 ①Webの申込フォームから申込む  
②この用紙に必要事項を記入し、FAXで申し込む

送信先:三浦学苑高等学校 FAX番号 046-852-6980 ※送付状不要  
※延期となった10月12日(土)に申し込まれた方も、再度お申込みください。

フリガナ	
氏名	
所属(役職)	
連絡先 (電話番号)	
備考 連絡事項等	